

simc News Letter

Sendai International Music Competition

仙台国際音楽コンクールニュースレター

第6回仙台国際音楽コンクール 【開催日程】ヴァイオリン部門:2016.5.21(土)~6.5(日) ピアノ部門:2016.6.11(土)~6.26(日)

第6回仙台国際音楽コンクールピアノ部門セミファイナル演奏レポート 第2日目

高坂 はる香 (音楽ライター)

セミファイナル2日目。今日は冒頭から3人が続けてベートーヴェンのピアノ協奏曲第3番を弾き、それも全員が異なるピアノで演奏するという、興味深い聴き比べとなった。

また、前半二人が女性、後半二人が男性という演奏順だったが、女性陣の力強い演奏に対し、男性陣のほうがとても繊細な表現を聴かせていたこともおもしろかった。



4 イリーナ・チスティアコヴァ(ロシア)

ベートーヴェン / ピアノ協奏曲 第3番 八短調 op.37

イリーナ・チスティアコヴァさんは、モスクワ音楽院でミハイル・ヴォスクレセンスキー、ベルリン芸術大学でジャック・ルヴィエと、名教師たちのもと学んだピアニスト。昨年のショパン国際ピアノコンクールには、同じくピアニストの姉、ガリーナさんとともに出場していたので、インターネット配信で演奏を聴いた方もいるかもしれない。

彼女が選択したのは第3番の協奏曲で、使用ピアノはカワイ。冒頭から芯の通った深い響きを持つ音で、聴衆の心をつかんだ。想いを込めるように鳴らす音から、強い意志が伝わってくる。慈愛に満ちた優美な第2楽章に続き、第3楽章は高い集中力とともにドラマティックな音楽を展開。新しい時代に向かってゆくベートーヴェンの息吹を感じさせる演奏だった。



11 キム・ヒョンジュン(韓国)

ベートーヴェン / ピアノ協奏曲 第3番 八短調 op.37

続くキム・ヒョンジョンさんも第3番を選択。使用ピアノはスタインウェイだ。彼女は2009年の浜松国際ピアノコンクール(チョ・ソンジンが優勝した回)で第5位に入賞している。当時は韓国国内で学んでいたが、その後アメリカのピーボディ音楽院に留学し、今は音楽性も容姿もすっかり大人っぽくなった。

白と鮮やかなブルーのドレスでステージに現れたヒョンジョンさんは、はじけるような音が魅力で、その豊かな音を生み出すしなやかな体の動きは、どこかアスリートのようなでもある。体全体でリズムをとりながら音楽を進めてゆく、生命力あふれる演奏。全曲を通じて、こう弾きたいのだという意志を感じる場面が随所に現れ、その堂々たる演奏姿に、浜松コンクールからの7年の歳月を思わずにいらなかった。



■お問い合わせ先 / 公益財団法人 仙台市市民文化事業団 仙台国際音楽コンクール事務局

〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 Tel: 022-727-1872 Fax: 022-727-1873 E-mail: info@simc.jp URL: http://www.simc.jp/



22 シャオユー・リュウ(カナダ)

ベートーヴェン / ピアノ協奏曲 第3番 八短調 op.37

3人目の第3番を演奏したのは、シャオユー・リュウさん。セミファイナリスト最年少の19歳だ。パリに生まれ、モントリオールで育った中国系のピアニストで、現在はケベック音楽院モントリオール校で学ぶ。

ヤマハのピアノで繊細に音を紡いでゆくベートーヴェンは、静かに燃える炎のよう。緊張感の保たれる中で演奏が進められていった。一気に感情をあらわにするようなカデンツァ部分や、第2楽章冒頭の音を混ぜ合わせる独特の表現など、時折個性的な表現が聴かれる。第3楽章は体を揺らしながらオーケストラとの掛け合いを繰り返す。繊細な声で歌う中、時にアクセントとなる音を出して、音楽にメリハリと立体感を生み出していた。



17 イ・スンヒョン(韓国)

ベートーヴェン / ピアノ協奏曲 第4番 ト長調 op.58

最後の奏者となったイ・スンヒョンさんは、ソウル芸術高校、延世大学と、韓国国内で勉強しているピアニスト。この日、唯一の第4番を演奏した。

ピアノの前に座ると、たっぷり時間をとって集中を高めてから冒頭のピアノ独奏部分が始める。使用ピアノはスタインウェイ。随所で繰り返す、ふんわりと香りがあるような繊細な音に魅力があり、クリーンなベートーヴェンの世界を創り出した。緊張が見られる箇所もあったが、それぞれのフレーズを丁寧に演奏しようという意識が感じられる。3楽章のカデンツァはヴィルヘルム・バックハウス(20世紀最高のベートーヴェン弾きの一人)によるもので、その力強く華やかな音楽によって終盤で一気に客席を魅了した。

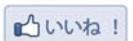
コンクールの演奏をYouTubeでお楽しみいただけます。

第6回仙台国際音楽コンクールでは、全てのステージをライブで配信します。

また、すべての演奏を9月末までの期間でYouTube配信も行います。

<http://simc.jp/simc/top/>

最新情報はFacebookから!!



仙台国際音楽コンクール公式Facebookでも最新情報を配信しております。

<https://www.facebook.com/SendaiInternationalMusicCompetition>

第6回仙台国際音楽コンクール ヴァイオリン部門入賞者

第1位



9 ジャン・ユジン
(韓国)

第2位



13 スティーヴン・キム
(アメリカ)

第3位



4 青木 尚佳
(日本)

第4位



27 アンナ・サフキナ
(ロシア)

第5位



10 メルエルト・カルメノワ
(カザフスタン)

第6位



23 岡本 誠司
(日本)



■お問い合わせ先／公益財団法人 仙台市市民文化事業団 仙台国際音楽コンクール事務局

〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 Tel: 022-727-1872 Fax: 022-727-1873 E-mail: info@simc.jp URL: http://www.simc.jp/